

# 日銀、デフレ脱却へ強い決意



記念撮影  
日銀の白川総裁

**[共同]** 日銀は14日開いた金融政策決定会合で、ゼロ金利政策継続の是非を判断する際の基準となる「物価目標」について、物価安定のめどとして「当面は消費者物価の前年比上昇率で1%とする」と表現を改め、事実上の緩やかなインフレ目標を初めて導入した。国債などの資産買入れのための基金もこれまでの55兆円から10兆円拡大する追加金融緩和を全会一致で決定。追加緩和は昨年10月末以来、約3カ月ぶり。政策金利を0.01%とするゼロ金利政策の維持も決めた。米連邦準備制度理事会(FRB)が1月に緩やかなインフレ目標を導入したこと、などから日銀にももう一段踏み込んだ金融緩和を求める声が強まっていたことに対応した。

## インフレ目標を全会一致で決定

## 金融緩和を全会一致で決定

イントラボード

## 首相、26日に沖縄訪問

減負  
説明  
軽

普天間移設へ協力を要請

と会談し、在日米軍知事ら

見直しをめぐる日米協議事

について状況を説明。

米再編







# 商業輸送時代の幕開け



## NASAシャトル引退で

米政府はシャトル引退 中はステーションへの輸送は民間に委ねる方針

後、火星探査に資源を集一送は民間に委ねる方針。

米政府はシャトル引退 中はステーションへの輸送は民間に委ねる方針。

「ワシントン共同」昨年引退したスペースシャトルに代わり、国際宇宙ステーションへの人員や補給物資の輸送を担当する米国の商用宇宙船の運用が始まる。2月には宇宙ベンチャードラゴンが、民間として初めてステーションに到着予定。米航空宇宙局(NASA)は「ここでは、宇宙輸送の商業化という新時代の幕開けになる」と期待している。

# 「ドラゴン」今月打ち上げ

米民間機が宇宙基地へ

ドッキングする。アームによる手動ドッキングは、日本の無人宇宙船「こうのとり」と同様の飛行士が操作するロボットアームでつかんで

回に計画だったが、NASAは同社の要請に応え開けた。

同社は、NASAと1億6,000万円でスペースXに実験資材などの貨物を10回以上運ぶ契約を獲得し

回に運ぶ契約を獲得し

回に運ぶ契約

# GDP再びマイナス成長



〔共同〕2011年10月～12月期の実質国内総生産(GDP)は、再びマイナス成長に逆戻りした。政府は、東日本大震災からの復興需要で景気が上向くと説明するが、頼みの復興需要は地域的に偏り、決め手に欠く。止まらぬ円高や海外経済の減速を背景に中小製造業からは「もう限界」と事業の存続を危ぶむ声さえ上がる。

## 円高、海外経済の減速も

# 決め手欠く復興需要

## 「グバラと共に戦った前村 伯国親族と再会した娘子孫」

第3回

記者が09年4月15日付けで配信したフレディに関する記事には、「東西緊張の『最前線』にいたフレディは、ハバナで毎週末、ゲバラが留学生らと一緒にいた。『東西緊張の『最前線』にいたフレディは、ハバナで毎週末、ゲバラが留学生らと一緒にいた。』

（波正晴）



